



山崎中学校だより

令和5 10月号振り返り版

町田市立山崎中学校

校長 栗原 建次

〒195-0074 町田市山崎町1445

TEL 042-793-1021

<http://www.machida-tyky.ed.jp/j-yamasaki/>

「Daily Yamasaki」毎日更新中

「一所懸命に取り組む」

校長 栗原 建次

2学期がスタートしてすでにひと月が経過しました。生徒の皆さんは、新たな学期をスムーズに過ごすことができているでしょうか。

9月の学校行事を振り返ると9月1日の防災訓練（引き取り訓練）を始めに、生徒会役員選挙、セーフティ教室、中間考査、1年生・8組で実施した福祉体験、1年生校外学習（飯盒炊飯）等の行事に取り組んできました。

今月10月も、生徒総会、合唱祭、連合体育大会・マラソン大会、そして3年生は進路選択・決定に向けた説明会や面談等が予定されています。

2学期は行事が多く、その**1つ1つ**に意義があります。例えば、セーフティ教室で講演いただいたSNS使用については、多くの生徒の皆さんがスマートホンやクロムブック等の情報機器を使用するにあたって便利な反面、トラブルに巻き込まれたり自らが他者を傷つけたりすることがないように、その扱いについて注意すべきことを再確認することは、安全安心に生活していくために必要な学びです。

その他にも、「福祉体験学習」で**障害**を持つ方や高齢者の方を支援し、共生社会を実現していく方法を学んだり、「生徒会選挙や総会等」で、他者と話し合いながら自分達の生活する場をより過ごし易くするための実践をしたりしていくことは民主社会を担う皆さんには有意義な体験になります。

また、10月末には合唱祭が予定されていて、合唱を通して山崎中学校の生徒同士がつながることの心地よさを体感する大きな行事の機会も待っています。

生徒の皆さんには、この**2学期**に教科の学習と合わせて、多くの行事への取り組みから学んだことを日常生活に関連させ活用して、さらに充実した学校生活を過ごして欲しいと思います。

さて、以上お話ししたように、**2学期**は全校生徒の皆さんが多くの行事に取り組むこととなります。そこで、生徒の皆さんに「一所懸命に取り組むこと」についてアドバイスとしたいと思います。

生徒の皆さんは、「**一所懸命**」と「**一生懸命**」という言葉の違いを知っているでしょうか。所(ところ)と生(いきる)の1文字の違いですが、「一所懸命」と「一生懸命」は、どちらも物事に真剣に打ち込むさまを表す言葉として使用されています。

それぞれの言葉の由来は、ひと所と書いた「一所懸命」の言葉の方が古く、鎌倉時代に武士が、先祖代

々受け継いでいる土地を命がけで守ることから「一所懸命」という言葉が生まれ、江戸時代に、物事を命がけでやるという意味で、生きるを使った「一生懸命」という言葉が広く使われる様になったそうです。

二学期に多くの行事に取り組むにあたって、命がけで取り組むは大げさですが、生徒の皆さんに持って欲しい心の持ちようとして、失敗を恐れず、一つひとつの行事に着実に「一所懸命」に取り組むことを大切にしたいと思います。

生徒の皆さんの中には、「努力したのにうまくいかず、失敗した姿を見せたくない」の思いから、一所懸命を「カッコ悪い」と思う人はいないでしょうか。

成功しても失敗しても、その先にある結果が自分自身の成長につながる「やればできる(=やれば成長できる)」につながることは一学期の終業式にお話ししました。

「一生懸命だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつけが出る」は、戦国武将の武田信玄が残した言葉です。中途半端な姿勢で物事に取り組むと、「これだけやっているのにどうしてうまくいかないのだろう」という愚痴が出てしまいます。いい加減にやっている人は、できなかったことを正当化しようとします。「環境が悪い。周りが悪い。自分は悪くない」それが言い訳となります。ストレスがたまれば愚痴や言い訳を言いたくことはあるでしょう。しかし、まずは失敗を恐れず、一つのことに「一所懸命」に取り組み、やり遂げてみるのが大切なのだとこの言葉は伝えたいのだと思います。

特に、三年生は、多くの行事とともに、進路選択・決定に向けての岐路にあり、日々学習をつみ上げていくことも必要です。

何から手を付けてよいのか悩み、不安の中で生活している生徒もいることと思います。そのような時には、目の前に迫ってくる行事一つ一つに、中途半端に向き合わず、正面から今自分が持っている力の全てを出し切り壁にぶつかっていくことが打開策になるのだと思います。

また、1. 2年生は生徒会活動をはじめ3年生からのバトンを引き継ぎ、学校の中心として行事等の運営にかかわることがさらに増えていきます。学校生活を充実させ、一人ひとりの生徒が力を高めていくのは、全て物事に取り組む姿勢次第です。月末に合唱祭を控えています、「一所懸命」を念頭に、取り組み山崎中学校の生徒全員で歌の持つ力を共有出来たらどんなに素敵でしょうか。多くの行事での、一所懸命な姿を皆で支えていきましょう。

